

2000年1月から2009年12月までに川崎医科大学附属病院で肺がんの手術を受けた患者さんへ

研究課題名：間質性肺炎合併肺癌切除患者における術後急性増悪に関連する因子の探索  
—多施設共同後向きコホート研究—

肺がんの手術には様々な合併症を伴うことがありますが、なかでも手術後に間質性肺炎が急速に進行する状態（急性増悪といいます）は死亡率が高いことが知られています。この急性増悪は、もともと間質性肺炎を合併していた肺がん患者に起こることが多いですが、合併していない患者でも起こることがあり、その原因は明らかになっていません。

私達は日本で肺がん手術を行っている主要な施設と共同で、間質性肺炎の急性増悪に関する危険因子の解明を行う研究を始めました。2000年1月から2009年12月までに川崎医科大学附属病院で肺がんの手術を受けた患者さんのうち、手術前から間質性肺炎を合併していた患者さん、および手術後に間質性肺炎を発症した患者さんのデータ（性別、呼吸機能検査結果、肺がんの病期、手術術式、出血量、手術の際に用いた薬剤名など）を集め、研究事務局（京都大学呼吸器外科 Tel 075-751-4975）に送付し、他の施設のデータとあわせて解析を行い、肺がんの手術後に間質性肺炎の急性増悪を起こしやすい条件を見つけたいと考えています。日本全国から約1000例のデータを集める予定です。患者さんのお名前、住所などの個人情報を送ることはありません。

この研究に参加を希望されない方、データの送付を希望されない方は、川崎医科大学附属病院呼吸器外科ホームページから電子メール ([gts@med.kawasaki-m.ac.jp](mailto:gts@med.kawasaki-m.ac.jp))、または川崎医科大学呼吸器外科学教室(直通 086-464-1124)または下記研究者に連絡をお願いいたします。なお、この研究は川崎医科大学倫理委員会の審査・承認を得ていますことを申しそえます。

【川崎医科大学主任研究者：川崎医科大学呼吸器外科 中田昌男】

研究者連絡先

中田昌男	倉敷市松島 577 川崎医科大学 呼吸器外科 Tel 086-462-1111 (内線 44431)
清水克彦	倉敷市松島 577 川崎医科大学 呼吸器外科 Tel 086-462-1111 (内線 44176)
平見有二	倉敷市松島 577 川崎医科大学 呼吸器外科 Tel 086-462-1111 (内線 44164)